

平成 29 年度妙高戸隠連山国立公園連絡協議会 総会 議事概要

1. 日時：平成 30 年 3 月 22 日(木) 15:00~17:15

2. 場所：長野芸術館 アクトスペース

3. 議事

妙高戸隠連山国立公園の管理運営計画（許認可等取扱方針）、本協議会の、平成 29 年度活動報告（案）、平成 29 年度歳入歳出決算（案）、平成 30 年度活動計画（案）、平成 30 年度歳入歳出予算（案）、役員選出について構成員に諮り、賛成多数により承認された。最後に、構成員による意見交換を行った。

(1) 開会

(事務局：長野自然環境事務所 中山隆治所長)

- ・ 平成 29 年度は行動計画を実践していく初年であり、構成員の皆さまにはこの総会に至るまで、幹事会や部会出席等、お忙しい中お時間をさいていただき、大変感謝している。
- ・ また、許認可のローカルルールである「許認可等取扱方針」についても議論してきた。より良い実効性のあるルールにしていきたい。
- ・ 本日の会議では、許認可等取扱方針および平成 29 年度活動報告（案）・歳入歳出決算（案）、平成 30 年度活動計画（案）・歳入歳出予算（案）について議論いただきたい。

(2) 議事

①第 1 号議案【妙高戸隠連山国立公園管理運営計画（許認可等取扱方針）について】

→全会一致で承認。

- ・ 森林管理署が進める治山事業の目的と国立公園の保護や利用の目的とが両立できるような適切な取扱方針が策定されるよう、長野自然環境事務所と協力していきたい。
- ・ 資料 1 は写真等も掲載され、非常に分かりやすい資料である。このような資料を利用者や地域に積極的に示していくことが重要である。
- ・ 取扱方針案の今後のスケジュールについて、森林管理署および各自治体には来年度以降に公文で協議を行うので、協力いただきたい。

②第 2 号議案【①平成 29 年度活動報告（案）・②平成 29 年度歳入歳出決算（案）】

→全会一致で承認。

- ・ 平成 29 年度は実に様々な取組を行った。これからも着実に様々な取組を一步一步実施していきたい。

③第 3 号議案【①平成 30 年度活動計画（案）・②平成 30 年度歳入歳出予算（案）】

→全会一致で承認。

- ・ 「景観でメシが食えている状態」の意図するところは、景観をもう少し積極的に地域の資源と結びつけてブランドにしていきたいという思いからである。
- ・ 当国立公園は自然だけでなく、生活の営みとつなげていくことが重要。お客様を観光地としてお迎えするためには、「良好な景観」作りをすべき。

- ・ エコツーリズムに関連する取組として、商品開発とともに体制づくりの強化についても検討いただきたい。
- ・ 当国立公園には多数のエコツアーがあることが把握でき、その発信とともに、エコツアーではない普通の観光をエコツアーに近づけていくことが重要。
- ・ 当協議会の活動を広げていくために、平成 30 年度に幹事会で負担金の見直しの議論をしていただきたい。

② 4号議案【役員選出】

→協議会会長の選出は、事務局提案通り長野自然環境事務所中山隆治所長が継続することで全会一致で承認。

→副会長は長野市加藤久雄市長および妙高市入村明市長が継続することで全会一致で承認。

(4) 意見交換

今後の国立公園への期待、自分たちの行動への意気込み、今年度の取り組みの中で、特に共有しておきたいことについて意見交換した。

所属・氏名	ご意見
妙高観光推進協議会 竹田幸則氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月に環境省より報道発表のあった国立公園の外国人入込客数について、当国立公園は昨年度比で116%増と大きく伸びた。詳しい情報について知りたい →後日、詳細を調査しご報告するが、インバウンド関係の予算どりは積極的に行っていききたい。(環境省)
長野市環境部 部長 井上隆文氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当国立公園独自で、ローカルパートナーシップの仕組みを構築してはどうか。 →幹事会での議論を予定する。(環境省)

(5) 閉会

<ご挨拶>

妙高市長 入村明氏

- ・ 妙高戸隠連山国立公園を通じて、地域が一つの大きなリージョンと捉えられることを期待。
- ・ 今後は皆で協力して国立公園を“本物”にしていきたい。

4. 出席者

機関・団体等	団体名・部課名	役職	氏名	備考
有識者	東京農工大学大学院 農学研究院	教授	土屋 俊幸	
	文教大学 国際学部	教授	海津 ゆりえ	
	富山大学 芸術文化学部	准教授	奥 敬一	
エコツーリズム関係者	一般社団法人 新潟アウトドア企画		長野 康之	
	NPO 法人 GOZAN 自然学校	代表	目須田 修	欠席
地域振興関係者	一般社団法人 長野市開発公社	企画営業課長	小柳 司	代理出席
	小谷温泉旅館組合	代表	山田 誠司	
博物館関係者	糸魚川フォッサマグナミュージアム	館長	大沢 喜昭	欠席
	野尻湖ナウマンゾウ博物館	館長	近藤 洋一	
山岳関係者	高谷池ヒュッテ	元管理人	築田 博	欠席
	戸隠登山ガイド	組合長	吉本 照久	
観光協会・DMO	糸魚川市観光協会	会長	山下 建夫	欠席
	妙高観光推進協議会		竹田 幸則	代理出席
	戸隠観光協会	会長	極意 憲雄	
	飯綱高原観光協会	会長	西澤 一幸	
	信州しなの町観光協会	会長	砂山 聡	欠席
	飯綱町観光協会	会長	古木 惣一郎	
	小谷村観光連盟	会長	松本 久志	
市町村	糸魚川市	産業部長	斉藤 隆一	代理出席
	妙高市	市長	入村 明	
	長野市	環境部長	井上 隆文	代理出席
	信濃町	町長	横川 正知	
	飯綱町	町長	峯村 勝盛	欠席
	小谷村	村長	松本 久志	
県	新潟県県民生活・環境部	環境企画課係長	土屋 哲	代理出席
	長野県環境部	部長	関 昇一郎	
林野庁	上越森林管理署	署長	小松 敬	
	北信森林管理署	署長	川村 一憲	
	中信森林管理署	署長		欠席
国土交通省	北陸信越運輸局観光部 ※オブザーバー	長野運輸支局長	松本 昭弘	
環境省	長野自然環境事務所	所長	中山 隆治	